

平成28年度第1回天童市教育委員会協議会について（報告）

日 時 平成28年12月21日（水） 午前10時
場 所 教育委員会 第一会議室

<教育長あいさつ>

今年最後の教育委員会議となりました。今年1年を夢中で過ごしたところで、教育委員を含めいろんな方に支えられ、活かされていることを感じています。

市長の3期目の就任時の施政方針に「～今後さらに子育て支援の充実に挑戦していく必要性を強く感じております。具体的には、小中学校の教育施設のハード・ソフト両面における教育環境の整備を行い、自分の子どもを天童で教育を受けさせたいと思ってもらえるような取り組みを拡充してまいりたいと考えております。次に～」次に～というのは教育を最初に考えているということです。また、議会での最初の演説の中では「また、今後のまちづくりの方向性として、次の四つのことについて思いを強くしております。1つは、子育て支援の充実であります。～」と述べています。子育て支援日本一を目指している中で、次は教育について頑張る意欲を繰り返し強調しており、教育委員会としてはその独立性を保ちながら、さらに教育に力を入れていかなければならないと感じています。

次に、「学校教育の基本方針」等についてです。酒井前々教育長が平成15年から「自立」「共生」「信頼」を掲げ、14年になるようです。現在の状況にあう意味もとらえながら、新年度に向けて考えていきたい思いでいます。特に「信頼」についての思いを、1月の教育委員会月報に載せる予定です。学校に勤めている教職員自身のこととして、その言葉の意義を捉えてほしいと考えています。

「いじめ問題専門委員会」が本日開催されます。和解に至った経緯やその後のことについて話し合いが行われる予定です。

来年度中には新しい学習指導要領についての告示がある予定です。新しい教育が期待されていますが、変えてはならないものもあると思います。教育委員会への期待が高まっていく中で、より良い教育環境を担う責任を果たしていきたい考えです。

< 協 議 >

協議事項 平成29年度教育委員会の重点施策について

協議内容

委 員：インフルエンザ、ノロウイルスの集団発生はあるのか。今後はどのように予測しているか。

事務局：今現在、ノロウイルスの集団発生はありません。先週小学校1校の

1 学級でインフルエンザの集団発生で、学級閉鎖した事案があります。予測は難しいのですが、集団発生しないよう取組んで参ります。

委員：震災避難者のいじめについて市内ではあるのか。

事務局：現在、県からの調査依頼があり、調査中です。市独自で聴き取り調査した中では、2 件あり。避難者や原発のことではなく、名前の並びをからかわれた事案と、やり取りの中でいざこざのようなことがあったようで、直ちに指導し解決しているものです。

委員：学校給食センターの③食育推進事業の内容の所で、栄養教諭、調理師による栄養・給食指導が8 2 回あるようだが、全く実施していない学校はあるのか。

事務局：小1の給食保護者試食会、他学年の特別給食（バイキング給食、卒業お祝い給食、お好み献立）を利用し、全ての学校で実施しています。

委員：食生活が変わってきていると感じている。親が子ども達に三角食べ方とかを教えていない状況にある。食育推進による指導は重要なことなので是非継続実施してほしい。

委員：中学校の英語検定受験の費用補助ですが、試験を受ける、受けないは任意なのか。

事務局：受験は任意ですが、2・3年生全員分を予算化して、全員が受けることができるような環境を整えて取組みたい考えです。

教育長：議事は以上です。委員の皆様から何かありませんか。無いようですので協議を終了します。

< 報 告 >

・天童市日新製薬教育振興基金の対象事業の審査結果について

去る12月9日に審査会を行った結果、下記の事業について選定したことを資料により報告。

- ①ICT機器を活用した教育の推進（継続事業）
- ②マールボロウ青少年大使派遣事業（継続事業）
- ③中学生自主学习会（継続事業）
- ④新聞教材活用事業（新規事業）

教育長：他には無いようですので、第1回教育委員会協議会を終了します。